

文学部副専攻コースと新 LL・AV 教室

副専攻コース

- ・ 使える外国語を身につける実践的外国語コース（3年）
2004年設置(学部改組)、2008年3月初回の修了生
 - ・ 全てのコースにネイティブの教員の授業を配備
 - ・ 会話能力の向上とともに幅広いスキルを習得し、
総合的な外国語力を養う
例：フランス語副専攻科目：フランス語コミュニケーション、フランス語作文、
フランス文化総合演習、翻訳フランス語文法など
目標：英語：TOEIC730点以上、フランス語(準)2級など
 - ・ 450時間（30単位）、初級中級は速習、毎年ほとんどの学生がトライ
 - ・ 全学の副専攻コースと異なり文学部のカリキュラムと連携
 - ・ 文学部の他の専門の授業とはぶつからない時間割→希望者は必ず履修可能
-
- ・ 2008年3月初回の修了生：46名（卒業者のうち27%）；
受講生にも好評（「確実なレベルアップができる」など）
最優秀学生には優秀学生学部長賞を授与



新 LL・AV 教室

副専攻コースなど外国語教育や映像情報教育で利用されていた旧 LL 教室を 2007 年度末、1500 万円かけて大規模に改修し、新 LL・AV 教室を開設した。

- ・ 最新のデジタル LL 設備：音声教材をコンピュータで編集、学生と教員との対話方式；39 ブース
- ・ 2ブースごとに中間モニターを設け、液晶プロジェクタと電動スクリーンを設置
- ・ 電子黒板、身障者用ブース、スロープなどを設置しバリアフリー化
- ・ 効果的な語学習得が可能となり副専攻コースなどでの活用が期待される。



問い合わせ先：文学部長 辻 086-251-7449